



2022年3月期 第1四半期 決算補足資料

2021年8月6日
株式会社ベネッセホールディングス

セグメント別連結業績（対前年同期）

(単位：百万円)

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減	増減率(%)	増減 * 参考 (収益認識基準影響除外)
国内教育	43,136	50,487	7,351	17.0	8,394
Kids & Family	16,115	17,153	1,038	6.4	1,516
介護・保育	29,959	31,263	1,304	4.4	745
ベルリッツ	8,818	6,341	▲2,477	▲28.1	▲2,477
その他	67	215	147	218.6	148
売上高合計	98,097	105,461	7,364	7.5	8,328
国内教育	▲5,150	▲1,306	3,844	—	4,586
Kids & Family	444	695	251	56.6	225
介護・保育	2,008	1,710	▲298	▲14.8	▲857
ベルリッツ	▲1,471	▲1,273	197	—	197
その他・調整額	▲1,085	▲847	237	—	237
営業利益合計	▲5,254	▲1,021	4,232	—	4,389
経常利益	▲7,416	▲2,658	4,757	—	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲5,671	▲3,032	2,639	—	

- (注) 1.2022年3月期よりセグメント区分の変更を行いました。2022年3月期第1四半期数値との比較のため、2021年3月期第1四半期の実績は変更後の区分方法により作成したものを記載しています。
- 2.当第1四半期連結会計期間の期首から、「収益認識会計基準」等を適用しており、当第1四半期連結累計期間の販売実績については、適用後の方法により作成しております。

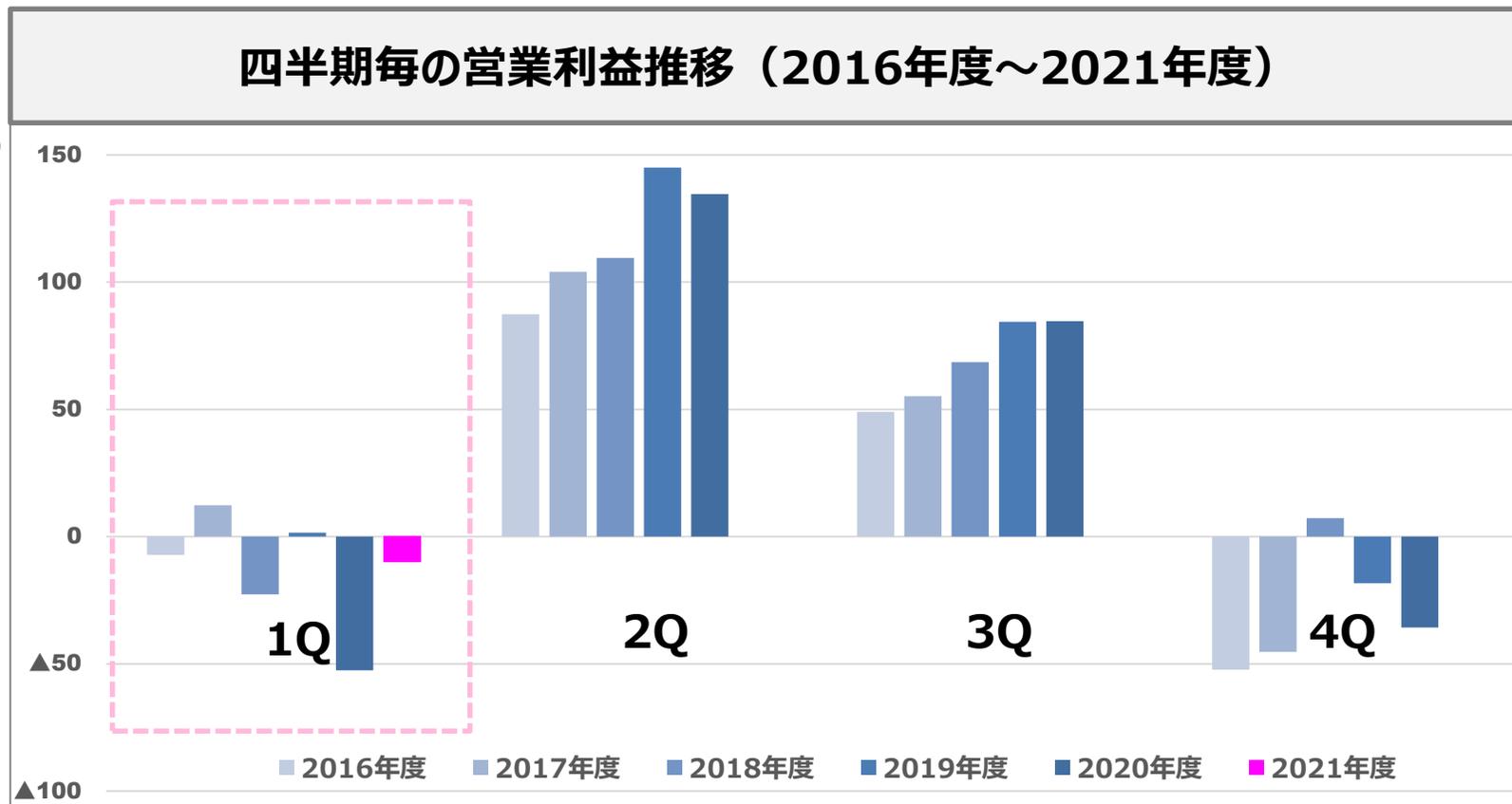
売上高 / 営業利益の主な増減要因 (対前年同期)

				(単位：億円)	(参考) 収益認識基準 影響除外	
売上高の増減要因	国内教育	「進研ゼミ」	収益認識基準の変更影響	▲10	+5	
			オプション講座・価格改定による増収等	+5		
		学校向け教育事業：新型コロナウイルス感染症の影響からの回復等		+36		+36
		塾・教室事業：新型コロナウイルス感染症の影響からの回復等		+43		+43
	Kids & Family	こどもちゃれんじ	日本	価格改定等による増収、延べ在籍数の減少等による減収	+0	+0
			海外	中国の新型コロナウイルス感染症の影響により、前期教材発送を一時休止したこと等による増収 為替影響	+13 +2	+13 +2
		生活関連	収益認識基準の変更影響 たまひよ事業の減収等	▲4 ▲1	▲1	
	介護・保育		ホーム延べ入居者数の増等による増収 収益認識基準の変更影響		+7 +5	+7
	ベルリッツ		語学教育事業：新型コロナウイルス感染症による語学レッスン数の減少による減収等		▲10	▲10
			留学支援事業：米国への留学生の減少等による減収		▲14	▲14
営業利益の増減要因	国内教育	「進研ゼミ」	収益認識基準の変更影響	▲7	+6	
			増収による増益等	+6		
		学校向け教育事業・塾・教室事業の増収による増益等		+39		+39
	Kids & Family	こどもちゃれんじ	日本	増収による増益、販売費増等	+0	+0
			海外	増収による増益等	+4	+4
		生活関連	減収による減益等	▲2	▲2	
	介護・保育		収益認識基準の変更影響 ホーム拡大に伴う要員増による労務費の増、販促費及び修繕費の増等		+5 ▲8	▲8
	ベルリッツ		減収による減益、コスト削減等		+1	+1

(注) 当第1四半期連結累計期間において、「国内教育事業」セグメントの「中学講座事業」と「その他」の集計方法を変更しております。
この変更に伴い、前第1四半期連結累計期間についても修正を行っております。

- 例年第1四半期は、進研ゼミ教材の製造原価等が増加することにより利益水準が低くなり、第2四半期以降に利益が積み上がる構造となっています。

※2020年度は、新型コロナウイルスの影響により第1四半期の赤字が拡大しました



2021年5月11日公表見通しから変更なし

(単位：百万円)

	2021年3月期	2022年3月期 (見通し)	増減	増減率 (%)
売上高	427,531	441,000	13,469	3.2
営業利益	13,089	17,500	4,411	33.7
営業利益率 (%)	3.1	4.0	0.9	—
経常利益	9,260	12,000	2,740	29.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,122	5,000	1,878	60.1
為替レート (対US\$) (円)	106.67	108.00	1.33	—

(単位：百万円)

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減	増減率(%)	構成比(%)
高校講座事業	3,797	3,344	▲452	▲11.9	6.6
中学講座事業	7,897	7,680	▲216	▲2.7	15.2
小学講座事業	16,132	16,244	112	0.7	32.2
学校向け教育事業	8,518	12,123	3,604	42.3	24.0
その他	6,790	11,094	4,304	63.4	22.0
国内教育計	43,136	50,487	7,351	17.0	100.0

(注) 当第1四半期連結累計期間において、「国内教育事業」セグメントの「中学講座事業」と「その他」の集計方法を変更しております。この変更に伴い、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度についても修正を行っております。

(単位：百万円)

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減	増減率(%)	構成比(%)
国内こどもちゃれんじ講座事業	4,793	5,036	242	5.1	29.4
海外こどもちゃれんじ講座事業	5,789	7,078	1,288	22.3	41.3
その他	5,531	5,038	▲493	▲8.9	29.3
Kids & Family事業計	16,115	17,153	1,038	6.4	100.0

(参考) 「進研ゼミ」「こどもちゃれんじ」延べ在籍数

(単位：万人)

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減	増減率 (%)
高校講座	41	37	▲4	▲11.3
中学講座	119	116	▲3	▲2.7
小学講座	387	394	6	1.8
合計	549	548	▲1	▲0.2

(単位：万人)

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減	増減率 (%)
国内こどもちゃれんじ講座	234	226	▲8	▲3.4
海外こどもちゃれんじ講座	362	360	▲2	▲0.7
合計	597	586	▲10	▲1.8

(注1) 延べ在籍数は、各年4月から6月までの月次在籍数の累計です。

(注2) 海外こどもちゃれんじ講座の延べ在籍数は、中国、台湾、インドネシアにおける延べ在籍数の合計です。

(中国、インドネシアにおいては決算日が12月末日のため各年1月から3月までの月次在籍数の累計です。)

	2020年 6月末	2021年 3月末	2021年 6月末
アリア	24	25	26
くらら	40	39	39
グラニー&グランダ	146	152	153
まどか	57	57	57
ボンセジュール	47	49	49
こちち	14	15	15
リレ	2	2	2
合計	330	339	341

<第1四半期累計>

(単位：千レッスン)

	2020年 1-3月累計	2021年 1-3月累計	増減率(%)
アメリカズ	244	264	8.3
ヨーロッパ	484	387	▲20.1
アジア	339	241	▲29.0
合計	1,068	892	▲16.4

<第2四半期累計 (速報値) >

(単位：千レッスン)

	2020年 1-6月累計	2021年 1-6月累計	増減率(%)
アメリカズ	479	569	18.6
ヨーロッパ	743	789	6.2
アジア	526	501	▲4.7
合計	1,749	1,860	6.3

(注) 1. 直営センターのレッスン数です。

2. ベルリッツ事業において語学教育事業等を行っているBerlitz (ベルリッツ) Corporationの決算日は12月末日のため、上記の第1四半期連結累計期間の語学レッスン数は、1月から3月における語学レッスン数となっております。そのため、参考情報として1月から6月におけるBerlitz Corporationの語学レッスン数を開示いたします。(2021年1月から6月の語学レッスン数は速報値であるため、変動する可能性があります。)

本資料に記載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらは現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみを依拠して投資判断を下されることは、お控えいただきますようお願いいたします。